

自治連だより川越



- 発行—川越市自治会連合会
- 事務局—川越市役所 地域づくり推進課内
川越市元町1-3-1 Tel 224-5705(直通)
- ホームページ <https://kawagoejichiren.jimdo.com>

主な記事

- 2面…市長と地域を代表する女性との懇談会開催
防犯及び通学路用のぼり旗を作製
- 3面…川越市自主防災会連絡会視察研修
春の全国交通安全運動
「川越子どもサポート発表会」開催
- 4面…旭町1丁目自治会館完成
緑の募金へのご協力を！
令和2年度川越市自治会連合会自治会長研修会・定期総会
寺尾地区の紹介
編集後記

令和元年度を振り返って

川越市自治会連合会 会長 本間 幸治

平素、各自治会の皆様には、川越市自治会連合会の諸活動に対して温かいご理解・ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、昨年度を振り返りますと、昨年10月に台風19号により市内の広範囲で甚大な被害が発生しました。この事態を受け、自治連では義援金活動を行い、1,800万円を超える浄財が寄せられました。義援金は川越市を通じ、全額が被害に遭われた皆様へ届けられます。改めまして、ご協力をいただきました皆様に厚く御礼を申し上げます。

また、「JR川越線の複線化を早期実現を要望する署名」においては、自治会連合会として57,217筆(3月1日時点)が集まりました。今後は川越商工会議所と協力し、国土交通省及びJRへ要望をしまいたいと思います。

昨年環境美化活動としまして、11月10日(日)の「健康まつり」においてブルーベリーの苗木を配布しました。

さらに、11月11日(月)には、交通安全対策推進事業として、大塚小学校においてプロのスタントマンによる交通安全教室を実施しました。大塚小学校の児童をはじめ参加者にとって交通事故の恐ろしさと交通ルール順守の大切さを学ぶよい機会になったと感じました。

本年2月6日(木)には、川合市長をお招きし「市長と地域を代表する女性との懇談会」を開催しました。自治会活動や育成会、PTAの活動を通して感じていること、市に対する要望などについて、忌憚のない意見交換ができました。

以上のほかにも、自治連では昨年度、住民ニーズを踏まえた多くの事業を実施しました。今年度も「住民自治」を旗印に、安全安心のまちづくりを目指して活動してまいりたいと考えておりますので、引き続きご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



令和元年台風19号等による災害義援金を贈呈

このたびは、令和元年台風19号等による浸水被害に係る義援金に対する温かいご協力、誠にありがとうございました。各自治会の皆様のご協力によりまして、総額1,891万2,916円もの義援金が寄せられました。お預かりしました義援金は、1月31日(金)に川合善明川越市長へ贈呈いたしました。

被害に遭われた皆様が一日も早く元の生活を取り戻せますよう、心からお祈りいたしております。



被災地区代表の声 (寺尾第3自治会 渡邊弘子会長)

前回の災害の教訓から今回は人(約780人)や車(約200台)の早めの避難、避難所へのアルファ米の炊き出し、翌日からの被災状況の確認と家具運び出しなどは遅滞なく実施できました。

ただ、翌早朝に避難所から帰宅する被災者の方々の落胆した後ろ姿を見たときに今年の出水期に備え、市や県に対し災害対策要望が喫緊の課題と決意し、川越市に対し、2月18日(火)被災者代表の方々と要望書と質問書を提出し、市長に懇願してまいりました。前回に続いて皆様の温かい義援金募集に対し心から感謝するとともに、要望書提出についてご報告申し上げます。

市長と地域を代表する女性との懇談会開催

【日時】 令和2年2月6日(木)
午前10時00分～

【会場】 川越氷川会館 2階 桐の間

【テーマ】

- ①地域活動で女性が行きたいこと
- ②女性役員の実績による成功事例について
- ③自治会活動における女性の役割について

【参加者】

- | | | |
|----------------------------------|---|---|
| <p>(1) 川越市
川越市長
関係部長</p> | <p>(2) 女性代表 (21名)
第六～第十一支会 名細支会
霞ヶ関支会 霞ヶ関北支会
大東支会 川鶴支会
以上の支会から推薦された女性</p> | <p>(3) 自治会連合会
正副会長
常任理事 (女性代表の所属支会)</p> |
|----------------------------------|---|---|



懇談会は、本間会長のあいさつの後、上記3つのテーマに沿って進められました。女性代表の方からは、「女性役員も加えることによって、柔らかい雰囲気や楽しい活動ができると思う」、「様々な地域での活動内容を知ることができ、勉強になった。自分も地域でできることを考え、行動していきたいと思う」、「せっかく市長に参加いただいているので、もう少し時間が欲しかった。」等の感想が寄せられました。

川合市長からは、「皆様方が地域のためにいろいろな事業に取り組んでいただいていることが大変よくわかりました。やはり地域のことは地域の皆様方が中心になることで、その地域に一番合った取組ができると感じておりますので、行政もしっかりサポートをしていきたいと思っております。」というコメントをいただきました。また、本間会長は講評において、「自治会活動だけでなく、自主防災においても女性の方が積極的に参加している自治会もある。自治会において女性の登用をもっと進めていかなければならないと感じた。」と述べました。

市長と直接お話ができる機会とあって、初めは緊張ぎみであった会場は、市長からの一つひとつ丁寧な回答、コメントに次第に和やかな雰囲気に包まれ、大変有意義な懇談会となりました。

防犯及び通学路用のぼり旗を作製

自治会連合会では、地域の安全・安心の防犯対策事業・青少年健全育成事業の一環として、通学路用のぼり旗を作製し、各自治会に配付しました。

のぼり旗については若干の予備がありますので、ご希望の自治会は事務局までお問い合わせください。(のぼり旗用のポールはありません。)

事務局：川越市地域づくり推進課内

電話：224-5705



川越市自主防災会連絡会視察研修

令和 2 年 2 月 7 日 (金)、川越市自主防災会連絡会は、会員 81 名が参加し、埼玉県鴻巣市の埼玉県防災学習センターにおいて、視察研修を行いました。

本研修では、地震・煙・風害・水消火器の体験訓練及び災害時の自助・共助に関するDVD鑑賞を行いました。特に、地震体験訓練においては、東日本大震災や阪神淡路大震災を模した揺れを体験することができ、貴重な経験となりました。また、市内多くの自主防災組織が参加されたことで、各組織間の情報交換や、親睦も深められ、参加者にとって非常に有意義な研修となりました。



火事だあー!!



震度7の揺れを実体験

春の全国交通安全運動

令和元年の本市交通事故の発生状況は、交通事故死者数が前年より1人多い4人、人身事故件数が135件少ない1,272件でした。

また、歩行中の高齢の方の事故が多いことから、令和2年度における本市の重点目標は、「高齢歩行者の交通事故防止」となりました。ドライバーの方は、特に高齢の方に対する思いやり運転を心がけましょう。

春は、小学校への入学に伴い、新一年生が一人で歩く機会が増え、交通事故が非常に起きやすい時期です。このような事故を防ぐためにも地域の中での見守りや声かけ等にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

4月6日(月)から15日(水)は、春の全国交通安全運動期間です。期間中の4月10日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。交通ルールを守って事故死ゼロを目指しましょう。

自転車安全利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
- 5 子どもはヘルメットを着用



「川越子どもサポート発表会」開催

令和 2 年 2 月 8 日 (土)、やまぶき会館において、「川越子どもサポート発表会」が開催されました。

発表会は、子どもたちの「生きる力」を育むために、学校・家庭・地域がどのように連携を進めていけばよいのか、その取組について、実践発表を中心にみんなで考える機会として実施したものです。当日は各地区サポート委員をはじめ、学校関係者、保護者、自治会の方など約 390 名が参加しました。

会の中では、14 地区のうち 11 地区の活動がダイジェストで紹介されました。その後行われた、今年度発表地区の中央地区、中央南地区、名細地区のプレゼンテーションでは、地区の歴史、子どもサポート委員会の具体的な活動の様子と今抱えている課題、他団体との連携、円滑な事業運営の方策、新しい取組についても発表されました。

各地区の活動発表の後には、子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」ベスト見つけ賞(金賞)の児童・生徒の作品発表と表彰が行われました。作文の発表や作品の紹介では、自分の住む地域の自然や文化、自分を温かく見守り育ててくださる地域の人々への思いのこもった発表が行われました。どの受賞者の発表も大変素晴らしく、会場からは盛大な拍手が送られていました。



旭町1丁目自治会館完成

令和2年2月、(仮称)旭町1丁目公園内に旭町1丁目自治会館が完成しました。

新たな地域コミュニティ活動の拠点として、様々な目的でご利用いただき、今まで以上に地域が活性化することが期待されます。



所在地：旭町1-20-28
構造：木造平屋建て
延床面積：150.73㎡

緑の募金へのご協力を！

緑の募金は、地域の緑化を推進し、緑に親しむ環境づくりを進め、快適で住みよい緑豊かな郷土づくりに寄与しています。

ぜひ緑の募金へのご協力をお願いします。

【募金期間】

令和2年5月1日(金)～5月31日(日)

【募金の使途】

募金の一定割合が川越市に交付され、その交付金を活用して、自治会館や小中学校等の緑化事業を実施します。

【問い合わせ先】

川越市環境政策課 みどりの担当
電話：224-5866



市営小堤団地自治会の緑のカーテン

令和2年度 川越市自治会連合会 自治会長研修会・定期総会

令和2年度の自治会長研修会・定期総会は、次のとおり実施する予定です。

日時：令和2年5月28日(木)

午後1時30分から 自治会長研修会

午後3時30分から 定期総会

場所：川越氷川会館 3階 鳳凰の間

寺尾地区の紹介

【寺尾の地名の由来】

「寺尾」という地名は「勝福寺」の山号寺号「寺尾山蓮乗院勝福寺」から名付けられたという説が有力です。

人口は寺尾地区全体で10,449人(男5,244人、女5,205人、令和2年2月1日現在)。寺尾自治会(寺尾第1自治会～第4自治会)は連合方式で運営しています。

【寺尾は歴史と自然の宝庫】

縄文・平安・江戸の雰囲気味わいに一度訪れてみてください！

■寺尾貝塚

寺尾は、今から5～6千年前の縄文時代の「寺尾貝塚」で有名です。

後原(せどはら)公園近くには3か所からシジミ等の貝塚が発見されています。

■勝福寺

川越市にある中院の末寺で、平安時代に慈覚大師が開いたと伝えられています。

境内には1251年に建てられた貴重な板碑(青い石で作った御墓)が佇んでいます。

■新鷹匠橋

元々は古い木橋で、徳川家康や家光が喜多院の天海僧正を訪ねた折「鷹狩り」に立ち寄ったとの記録があり、その名残をとどめるために寺尾調節池に建設されました。

■寺尾調節池のニコニコ橋

寺尾調節池には約100種の植物、60種の生物、80種以上の野鳥が棲息していて、まさに寺尾地域が誇る「自然の宝庫」。東南の角に平成27年に「ニコニコ橋」が誕生。児童生徒の格好の自然観察の場です。



編集後記

自治会に加入を！

昨年は天災が多く発生し、自助共助そして援助の必要性が大きく叫ばれた年であった。

命を守るために避難するときや避難所生活を送るときも、お互いに協力し合い、支え合うことで困難を乗り越える勇気が得られるのである。

自治会活動は、まさに共助と援助そのものであり、地域の安全・安心と地域住民の親睦を目的としているので、自治会未加入者の加入促進と地域力の結集を強く求めたい。

(T. K)